

様式 10

論文審査の結果の要旨

報告番号	乙 先 第 35 号	氏名	関 陽介
審査委員	主査 上田 哲史 副査 泷田 正雄 副査 松浦 健二		
学位論文題目 参考情報の発信効果を高めるための対話システムに関する研究			
審査結果の要旨 <p>本研究は、大学広報における進学希望者向け対話システムを対象として、参考情報の発信効果を高めることを目的としている。情報収集の支援的仕組みや対話持続性を向上を目指し、システムへの親近感を考慮した対話手法、さらにはユーザ評価や導入分析による継続的な改善手法を提案して有効性を明らかにしている。</p> <p>具体的には、対話場面において情報収集が困難なユーザに対し、システムが個人属性を考慮し参考になり得る情報を提示する推薦型対話手法を提案しており、ユーザの潜在的 requirement を喚起し、興味がある内容の気づきや発見が促されている。</p> <p>また、持続的な対話の構築、利用機会の増加に資するため、疑似的な聞き間違いによりユーモア表現を生成する対話手法を提案しユーザとシステム間の親和な関係の構築を試みている。</p> <p>上記システム等を導入後問題となるシステム改善の方策としての認証フレームワークを用いたアンケート手法が提案されており、その効果についても確認できた。さらに、ユーザが他の情報源から収集した情報を補う場面へ適用可能な機構、作業過程・成果の想起を促す作業履歴の提示手法が提案されており、機能を補完していることが確認された。</p> <p>以上、本研究は、工学的観点から優れた成果を生み出しており、本論文は博士（工学）の学位授与に値するものと判定する。</p>			